



杜協職員日記『共通項から生まれる繋がり』

記事担当
(たけもと)

新年度に入っても、まだまだ新型コロナの猛威は止みそうにありませんね。自粛、自粛の日々に悩まされるばかりです。

そんな今回は、“犬の散歩”のお話です。新型コロナの影響もあり、外出がなかなかできない中、ここ最近僕の唯一の楽しみが、つれ合いさんとの“犬の散歩”です！そして、その時にいつも思うことが、“犬の散歩”から生まれる、人の繋がりのおかげって凄い！ってことです。(笑)

僕のつれ合いさんは、大の人見知りで、初対面の方とお話することがとても苦手(笑)でも、“犬の散歩”をしてる人同士だと違うんです！別人かのようにお話上手になるんですよ！(むしろ会話に入れないのは僕のほう。)(笑)

そんな日常の中でふと思ったのが、やっぱり人同士が仲良くなるきっかけとして、『共通項』って大事だなと。(僕もサッカー好きな方だったら、初対面でも一晩話せそうです。)相手との信頼関係を築く一歩として、何かお互いの『共通項』(出身地や趣味など)を見つけ出すことを少し意識してみると良いかもしれませんね。(^^♪

ということで、“ほのぼの”第3号、ぜひご一読ください！

朝市が繋ぐ地域の輪！

記事担当
(たかくら・桃映地域支援コーディネーター しおり)



今回、私たちは庵我地区の猪崎で行われている「三段池朝市」の活動にお伺いしましたので、皆さんにこの素敵な活動をご紹介しますと思います！

活動に取り組まれているのは、猪崎農地保全会さん。この朝市は、毎週土曜日の午前8時から10時グラウンドゴルフ大会でたまたま食べきれないのはもったいない！

毎週土曜日の午前8時から10時グラウンドゴルフ大会でたまたま食べきれないのはもったいない！

活動に取り組みされているのは、猪崎農地保全会さん。この朝市は、毎週土曜日の午前8時から10時グラウンドゴルフ大会でたまたま食べきれないのはもったいない！



毎週土曜日は朝市に集合♪

お二人以外にも地域の方や旬のものを届けてくださる方があり、朝市には毎週採れたての野菜が並びます。朝市は8時オープンですが、常連さんはもっと早く買いに来られているとか(*^^*) (笑) 常連さんの顔が見えないと「あれ？」と思うことがあったり、お客さん同士で「今日はあんた早いな」と話されたりと、この場所での地域の人たちの繋がりを感じます。(*'▽')

地区には休耕田が増えている中、“地域のことに関心を持ってもらいたい”との思いから朝市以外にも様々な活動をされている猪崎農地保全会さん。「これからも野菜を作っていきたい。そうすることで田んぼも畑も生きてくる。」と話しておられました。猪崎農地保全会さんは、ホームページでも地域の様々な情報を発信されているので、ぜひ皆さんチェックしてみてください♪



活動者の衣川さんと塩見さん(^^)

私からは、中夜久野地区の「大油子（おゆご）ほのぼのサロン」さんの活動をご紹介します！

このサロンは、毎月第3金曜日に3名の世話役さんと約10名の参加者の皆さんで行われるサロンです。サロンの日は、朝9時頃から公民館に集まり、自宅で採れた野菜があれば持ち寄り、お昼を作って食べたりしながらゆったりと過ごされます。昨年度の1年間は、コロナの感染防止対策のため、簡単にできる調理やお弁当を買ったりして開催されていました。（緊急事態宣言の間は休止）

様々な活動をされているサロンですが、毎年必ず行われている素敵な活動があります！なんと、7月・8月にサロンの皆さんで、地区内の約40ヶ所にあるお地蔵様の前掛けを、地域の方からいただいたバンダナの生地にはもを通して手作りし、手分けしてすべてのお地蔵様の前掛けを綺麗に交換されているとのこと！そして、いつも地域を見守ってくださっているお地蔵様と、地区の子どもたちと一緒に地蔵盆を迎えるのが恒例となっているそうです！（*^▽^）（この活動は、今の代表者さんが世話役になられるずっと前から、約20年近く続いていることだとか…。継続する力って凄い！）

また、最近では昨年11月から夜久野地区で営業を始められた「とくし丸」さんが、サロンの日に公民館前まで来てくださり、思い思いのお買い物を楽しまれている時間もあります。地域の商店がなくなり、買い物に行く機会が減っていた皆さんにとって、嬉しいひと時となっているようです。（^o^）

「大油子ほのぼのサロン」さんは、コロナ禍の中でも十分に感染対策を行いながら、無理なくできる範囲で“ほのぼの”と活動を続けて、集まれる喜びを感じておられるとのこと。出会うことの大切さ、顔を合わせることの安心感は何にも代えられないものですね。これからも、社協としてコロナ感染を“正しく怖れながら”できる範囲の地域の様々な活動を応援していきたいと思います。（^^♪



地区を見守ってくれています♪



やっぱり買い物は楽しい！



“ほのぼの”と過ごすみなさん(^-^)/

社協レク用品紹介『スカットボール』

社協では、地域のサロンや自治会活動などで活用していただける、様々なレクリエーション用品の貸出を行っています。子どもから高齢者まで、多世代の方に楽しんでいただけるものも多く、地域の交流の場のひとつ工夫として、多くの皆さんに活用していただいています！（^^）/

今回紹介させていただくのは『スカットボール』！下の写真のように、マットの上にスカット台を乗せて、ボールをスタートラインからスティックで打って、スカット台の得点穴に入れて点数を競うゲームです。ボールは赤と白で5球ずつあり、個人戦でも団体戦でもゲームを楽しんでいただくことができます♪一見とてもシンプルで簡単そうに見えますが、これがなんと意外にボールが得点穴に入らないんですよ。（やってみたらこの気持ち分かりますと思います。）（笑）（;▽;）

広い場所がなくてもちょっとしたスペースで取り組めますし、マットなども含めて一式を社協で準備しています。「ちょっと次のサロンの内容どうしようかな～？」とか「老人会で楽しめるゲームが何かないかな～？」など悩んでおられたら、ぜひ一度は体験してみたいゲームです♪興味・関心のある方は、お気軽に社協までお声かけください！今後も“ほのぼの”では、様々な地域活動に活用していただけたらいいので、次号以降もぜひお楽しみに♪（*^▽^）



スティックでボールを打つだけ！



シンプルだけど、意外と苦戦（笑）

発行

福知山市社会福祉協議会

〒620-0035

福知山市字内記10-18

TEL:0773-25-3211

FAX:0773-24-5282

メール

fuku-shakyo@coral.broba.cc

